

■ピュアナチュレ体験セミナーの開催



※これから家を建てる人は、必ず得をする情報を随時公開しています。
ピュアナチュレ体験セミナーを12回開催。
アンケートの結果、参加者132名様中、約88%の方が「採用したい」とお答えいただき、現在6棟を新築中です。

■メディアに掲載

9 経 済 2023年(令和5年)10月27日 金曜日

経済信州発

自然素材の注文住宅を手がける工務店の春原木材(長野市)が、建築材や右揃い品の価格高騰の影響を受けにくい木の家のシリーズ「Pure Nature」(ピュアナチュレ)の受注力を上げて、「ウッドショック」やロシアのウクライナ侵襲による輸入材や合板が高騰となり、樹脂製品も値上がりする中、国産材を100%使用。工場での木材加工コストも高まっていることから、職人の手による加工で費用を抑えながら品質の高さも確保している。ピュアナチュレは昨年10月に受注を開始。従来の芳シルリース「ピュア」は、床の下地材に分厚い合板を使っていたが多かったが、ピュアナチュレでは国産スギの無垢材を採用。同社は長く木材商も担っており、その

春原木材

(長野市)

原材料高騰 影響受けにくい注文住宅



国産材
ウハウを生かして国産材を仕入れて、柱には国産ヒノキを、床には国産カラマツを活用

2023年10月27日信濃毎日新聞
「経済信州発」で特集されました。
多くのお客様から反響をいただいております。

真冬だから体感できる断熱見学会



長野市丹波島

構造がより理解できる骨組見学会



坂城町北日名



株式会社
SUNOHARA

未来へ伝える木のぬくもり

春原木材

TEL.026-278-4111

〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5
ホームページ <https://sunohara-kinoie.jp>

日本の住まい原点回帰



断熱・骨組見学会
1月18日(土)・19日(日)

2会場同時開催

同時開催 (予約制)
「ピュアナチュレ体験セミナー」

未来へ伝える木のぬくもり
春原木材

コストの上昇は抑え、自然素材で居心地の良さを極めた、「本物の木の家」

現在、6棟建築中

Concept

Impression

Future

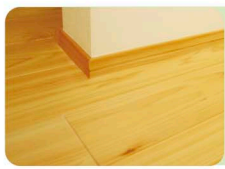
■逆転の発想から誕生した木の家

春原木材は国産材を有効に活用して、価格高騰に左右されない家づくりをはじめます。
流行よりも長期的な視点で、普遍的な価値を追求してきた春原木材の哲学。
日本の伝統構法による職人の技術の結晶です。

日本の住まい原点回帰



ORGANIC
オーガニック
石油製品・新建材に頼らない
自然素材 100%の家づくり



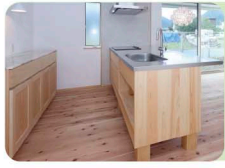
REASONABLE
リーズナブル
材木屋ならではの独自のルートで
良質の国産材を格安に提供



STRONG
ストロング
骨組には合板や集成材を使わず
無垢材で耐震等級3を実現



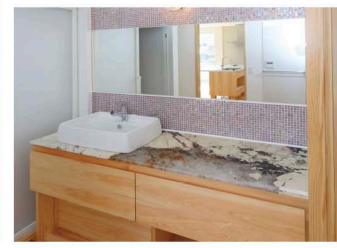
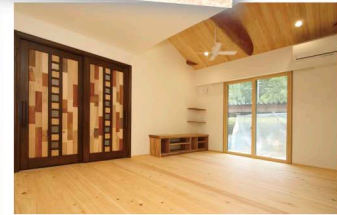
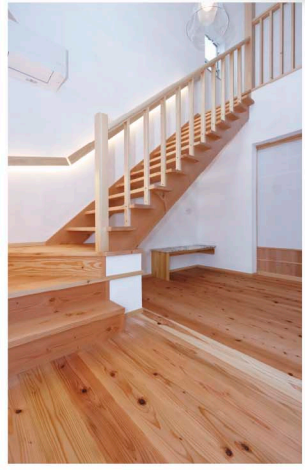
CRAFTSMANSHIP
クラフトマンシップ
厳選された木材と技術を生かし
プレミアム品質で応える



AUTHENTIC
オーセンティック
本物の探究、無垢材へのこだわり
オーダーメイドの水廻り

■ピュアナチュレにお住まいの お客様からの声

「Pure ナチュレ」な暮らし
一年間暮らしてきた感想は、とにかく木の香りに包まれていたことです。家の外でも木の香りがしているのにびっくりしました！
無垢の床は裸足でもとっても気持ちがいいですね。真夏でも家の中は冷んやりして過ごしやすかったです。
私のお気に入りには玄関なんです。灯りをつけた時の塗り壁の陰影と、ひのきの無垢板のやさしい表情がとてもマッチしていて雰囲気がいいです。
千曲市 M様



■未来へ伝える木のぬくもり



100年後の未来、住宅はテクノロジーによって形や様式も変化し、想像を絶するものになっているかも知れません。

そこに「本物の木」は現存しているでしょうか？
すべてイミテーションで、人工的な環境に暮らしているのかも知れません……

未来の子どもたちにとって、
本当の幸せとは何でしょうか？
春原木材は、古来からの伝統と技術を継承した木造住宅をつくり続けているだけではないのです。

100年後の子どもたちに「本物の木」とは何かを正しく伝え、木の持つ本来の特長、ぬくもり、香りに包まれた生活こそが、我々人間が忘れてはならない、木の家の本当の居心地の良さなのです。

そんな願いが「未来へ伝える木のぬくもり」という言葉に込められています。

